

厚生労働科学研究費補助金

(地球規模保健課題解決推進のための行政施策に関する研究事業)

分担研究報告書

東アジア、ASEAN 諸国における UHC に資する人口統計システムの整備・改善に関する総合的研究

「東アジア・ASEAN諸国の死因統計の整備状況について」

研究分担者 林玲子 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部長

研究要旨

死因別死亡統計は6つのSDGs指標に採用されているが、東アジア・ASEAN諸国の半数は、死亡登録データが不十分で、死因別死亡統計が作成不能の状態になっている。韓国では死亡全数の登録に基づいた死因別死亡統計があるが、22種類の行政記録を接続して精度を高めている。中国では全国605地点の「標本」死因別死亡統計を作成しており、今後全数に拡大するかは不明である。マレーシアでは死亡は全数登録されているものの、医学的診断による死因は半数程度である。ベトナムは死亡登録に基づいた死因統計は公表されていない。死亡の全数把握と死因データ精度の向上は各国の事情に合わせて段階的に行っていくことが必要であると思われる。

A. 研究目的

死因別死亡率はSDGs指標の多く(3.4.1、3.4.2、3.6.1、3.9.1、3.9.2、3.9.3)に採用されているが、死亡登録に基づいた死因統計が十分な精度をもって作成されているのは、いまだ数少ない国に限られる。これらの現状を鑑みて、本研究では、対象各国の死因統計の作成・公表の現状を明らかにすることを目的とした。

B. 研究方法

韓国は統計庁担当者、中国は中国疾病预防控制中心担当者、マレーシアは医学系大学関係者に聞き取りを行い、ベトナムは研究協力者である仙田幸子東北学院大学准教授が保健省・統計局を訪問し調査した。また、各国の文献およびインターネット上の刊行物・情報を収集し分析に利用した。

(倫理面への配慮)

本分析は、制度に関する聞き取り結果、公表済みの統計・資料・論文を用いるため、倫理審査に該当する事項はない。

C. 研究結果

WHOによれば東アジア・ASEAN諸国合計16か国のうち、精度が十分なのは日本、韓国、ブルネイ、中程度の精度問題があるのはフィリピン、シンガポール、重篤な精度問題があるのは中国、モンゴル、タイで、それ以外のカンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、北朝鮮、東チモール、ベトナムでは死亡登録によるデータの精度が悪く使用不可能、とされている。

韓国では死因統計の作成のために健康保

険データや警察記録など 22 種類の行政統計を接続して原死因の特定をしている。

中国では全人口の 24%程度の 605 地点で死因登録を行い、その結果を元に全国値が推計されている。

マレーシアでは死亡は全数登録されているものの、死因は 1 つの欄のみに記入することとなっており、また非医学的診断による死因登録が約半数を占める。

ベトナムでは死亡登録に基づいた死因統計は公表されておらず、市民 ID を活用したデータベースの構築の計画はあるがいまだ実現されていない。

D. 考察

韓国では死亡全数の死因統計作成が実施されているが、中国では現状の標本抽出型死因統計を全数に拡大する意図があるのかは不明であり、マレーシアではすべての死因を医学的診断によるものとするのは難しい状況である。さらにベトナムでは全数登録、質のよい死因判断のいずれにおいても課題が残る。

死亡の全数を、医学的な診断により死因を特定し統計を作成することがどれだけ重要であるかを示し、各国にそのような死因統計作成を促すことが必要である。また現状が難しい状態であれば、韓国の各種行政登録データの接続や、マレーシアの簡易的だが全数把握する制度など、経過的だが実現可能な制度を構築することも現実的な解決策として考えられる。

E. 結論

今後、高齢化が進行する東アジア・ASEAN諸国において、増えていく死亡の原因を正しく、効率的に、全数を把握することの重要性を周知し、実施していくことは

SDGs達成に必要である。

F. 健康危険情報

特になし。

G. 研究発表

1. 学会等発表

- Reiko Hayashi “The demand and supply of the long term care in Asia”, The 4th Asian Population Association Conference, Shanghai, China

- Reiko Hayashi “Population ageing and emerging needs for the long-term care in Asia - its challenges and opportunities“, 7th International Public Health Conference, 30th Aug.2018, Putrajaya, Malaysia

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

なし